

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印		<input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 家事 申立書 事件名 <input type="checkbox"/> 審判	<input type="checkbox"/> 婚姻費用分担請求 <input type="checkbox"/> 婚姻費用増額請求 <input type="checkbox"/> 婚姻費用減額請求
収入印紙	円		
予納郵便切手	円	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)	
		(貼った印紙に押印しないでください。)	

家庭裁判所 御中	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	印
平成 年 月 日		

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準 口 頭
	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本(全部事項証明書) (内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input type="checkbox"/> 申立人の収入に関する資料(源泉徴収票、給与明細、確定申告書、非課税証明書等の写し) <input type="checkbox"/>	

申立人	住所	〒 - (方)	
	フリガナ氏名	大正 昭和 平成 (年 月 日生 歳)	
相手方	住所	〒 - (方)	
	フリガナ氏名	大正 昭和 平成 (年 月 日生 歳)	
未成年の子	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 年 月 日生
	フリガナ氏名		(歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 年 月 日生
	フリガナ氏名		(歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 年 月 日生
	フリガナ氏名		(歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

※ 申立ての趣旨は、当てはまる番号を○で囲んでください。
□の部分には、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨
<p>(<input type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> 申立人) は、 (<input type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方) に対し、婚姻期間中の生活費として、次のとおり支払うとの (<input type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判) を求めます。</p> <p>※ 1 毎月 (<input type="checkbox"/> 金.....円 / <input type="checkbox"/> 相当額) を支払う。 2 毎月金.....円を増額して支払う。 3 毎月金.....円を減額して支払う。</p>

申 立 て の 理 由
同居・別居の時期
<p>同居を始めた日… 昭和 年 月 日 別居をした日… 昭和 年 月 日 平成..... 平成.....</p>
婚姻費用の取決めについて
<p>1 当事者間の婚姻期間中の生活費に関する取り決めの有無 <input type="checkbox"/> あり (取り決めた年月日: 平成.....年.....月.....日) <input type="checkbox"/> なし</p> <p>2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの種類 <input type="checkbox"/> 口頭 <input type="checkbox"/> 念書 <input type="checkbox"/> 公正証書 (.....家庭裁判所..... (□支部 / □出張所) <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 和解 → 平成.....年(家.....)第.....号</p> <p>(2) 取決めの内容 (□相手方 / □申立人) は、(□申立人 / □相手方) に対し、平成.....年.....月から.....まで、毎月.....円を支払う。</p>
婚姻費用の支払状況
<p><input type="checkbox"/> 現在、毎月.....円が支払われている (支払っている)。 <input type="checkbox"/> 平成.....年.....月ころまで、毎月.....円が支払われていた (支払っていた) が、その後、(<input type="checkbox"/> 減額された (減額した) / <input type="checkbox"/> 支払がない (支払っていない))。 <input type="checkbox"/> 支払はあるが、一定しない。 <input type="checkbox"/> これまで支払はない。</p>
婚姻費用の分担の増額または減額を必要とする事情 (増額・減額の場合のみ記載してください。)
<p><input type="checkbox"/> 申立人の収入が減少した。 <input type="checkbox"/> 相手方の収入が増加した。 <input type="checkbox"/> 申立人が仕事を失った。 <input type="checkbox"/> 申立人自身・未成年者にかかる費用 (□学費 □医療費 □その他) が増加した。 <input type="checkbox"/> その他 (.....)</p>

【注意】 この書面は、調停等の準備手続のための連絡表です。相手方にお見せすることはありません。

進行に関する連絡表（申立人用）

この書面は、調停等を円滑に進めるために参考とするものです。下記の事項に回答の上、ご提出ください。

1 この申立てを する前に相手方と 話し合ったことが ありますか。	<input type="checkbox"/> ある（その時の相手方の様子にチェックしてください。） <input type="checkbox"/> 感情的で話し合えなかった。 <input type="checkbox"/> 冷静であったが、話し合いはまとまらなかった。 <input type="checkbox"/> 態度がはっきりしなかった。 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ない（その理由をチェックしてください。） <input type="checkbox"/> 全く話し合いに応じないから。 <input type="checkbox"/> 話し合っても無駄だと思ったから。 <input type="checkbox"/> その他（
2 相手方は裁判所 の呼出しに応じ ると思いますか。	<input type="checkbox"/> 応じらると思う。 <input type="checkbox"/> 応じないと思う。 <input type="checkbox"/> 分からない。 <div style="border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;">(理由等があれば、記載してください。)</div>
3 第1回期日の開 始時に、相手方と 同席で、調停手続 に関する説明を受 ける（10分程度） ことについて、ど う思いますか。	<input type="checkbox"/> 問題ないと思う。 <input type="checkbox"/> 難しいと思う。（以下からあてはまる理由を選んでください。） <input type="checkbox"/> 相手方からの暴力等がある。（6に詳細を記載してください。） <input type="checkbox"/> 現在精神科又は心療内科に定期的に受診している。または、過去6か月以内に定期的な受診をしていた。 <input type="checkbox"/> その他（理由を詳細に書いてください。）
4 調停での話し合 いは円滑に進めら れると思いますか。	<input type="checkbox"/> 進められると思う。 <input type="checkbox"/> 進められないと思う。 <input type="checkbox"/> 分からない。 <div style="border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;">(理由等があれば、記載してください。)</div>
5 この申立てをす ることを相手方に 伝えていますか。	<input type="checkbox"/> 伝えた。 <input type="checkbox"/> 伝えていない。 <input type="checkbox"/> すぐ知らせる。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせるつもりはない。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせにくい。

<p>6 相手方に暴力等がある場合には、記入してください。</p>	<p>1 相手方の暴力等はどのような内容ですか。 <input type="checkbox"/> 大声で怒鳴る・暴言をはく。 <input type="checkbox"/> 物を投げる。 <input type="checkbox"/> 殴る・蹴る。 <input type="checkbox"/> 凶器を持ち出す。 <input type="checkbox"/> 子供に対して暴力をふるう。 <input type="checkbox"/> 子どもの目の前でも暴力をふるう。</p> <p>(1) それはいつ頃のことですか。 _____ 頃 から _____ 頃 まで</p> <p>(2) 頻度はどのくらいですか。 _____ 回</p> <p>2 あなたに対する相手方の暴力等が原因で治療を受けたことはありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (ケガや症状等の程度 _____)</p> <p>3 配偶者暴力に関する保護命令について、該当するものをチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定はない。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定である。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、まだ結論はでていない。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、認められなかった。 <input type="checkbox"/> 認められた。 ※保護命令書の写しを提出してください。</p> <p>4 相手方の調停時の対応について <input type="checkbox"/> 裁判所内であれば暴力の心配はない。 <input type="checkbox"/> 申立人と同席しなければ暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 裁判所職員や第三者のいる場所でも暴力をふるう心配がある。 <input type="checkbox"/> 裁判所への行き帰りの際に暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所に刃物を持ってくるおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所へ薬物、アルコール類を飲んでくるおそれがある。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)</p>
<p>7 期日に関する希望を記入してください。(複数回答可) ※相手方の都合も分かればそれを反映させてお答えください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 特になし (いつでも良い。)</p> <p><input type="checkbox"/> 曜日の希望あり (月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 が都合良い。) ※ できるだけ複数記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 午前・午後の希望あり (午前が良い。 午後が良い。)</p> <p><input type="checkbox"/> この日は都合が悪い (_____)</p>
<p>8 裁判所に配慮を求めることがありますか (体調面等)。</p>	

記入者 平成 年 月 日
氏名 _____ 印

平成 年(家)第 号
大分家庭裁判所 御中

平成 年 月 日

申立人 _____ 印

送達場所等の届出書

この書面は、相手方から申請があれば、閲覧やコピーを認める場合があります。
非開示を希望する場合には、※印の質問に必ず回答してください。

1 書類の送達場所

送達場所を届け出ますので、私に対する書類は、次の場所へ送達してください。

(1) 申立書記載の住所

(2) 以下の場所(申立書記載の住所以外に送達してほしい場合に記載してください。)

〒

_____ (_____ 方)

場所と本人との関係：住所 就業場所(勤務先)

その他 _____

2 申立人の平日昼間の連絡先

携帯電話番号： _____
固定電話番号(自宅 / 勤務先)： _____

どちらに連絡があってもよい。

できる限り、携帯電話 / 固定電話への連絡を希望する。

電話連絡の際は、裁判所と名乗ってよい。 個人名でかけてほしい。

※ 上記の1(2)、2について、相手方に秘密にしたい情報がありますか。

ない。 ある。(1(2)書類の送達場所 2 申立人の連絡先)

↓ 秘密にしたい具体的な事情を選んでください。

開示により当事者や第三者の私生活・業務の平穩を害するおそれがある。

別紙のとおり(上記以外の場合は、別紙を使って具体的に記載してください。)

注：開示により当事者等の私生活の平穩等を害するおそれがある場合には、相手方への
閲覧等を許可しないこととなります。

3 相手方の平日昼間の連絡先(分かる範囲で記載してください。)

携帯電話番号： _____
固定電話番号 自宅： _____

勤務先： _____

会社名： _____